



2024年12月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (非連結)

2024年5月15日

上場会社名 大和重工株式会社 上場取引所 東
コード番号 5610 URL <https://www.daiwajuko.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 宏典
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 企画管理本部長 (氏名) 大津 雅明 TEL (082) 814-2101
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の業績 (2024年1月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	977	15.2	△ 46	—	△ 25	—	△ 17	—
2023年12月期第1四半期	848	10.4	△ 53	—	△ 33	—	△ 39	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年12月期第1四半期	△ 13.27	—	—	—
2023年12月期第1四半期	△ 30.25	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2024年12月期第1四半期	6,688		3,021		45.2	2,294.92		
2023年12月期	6,435		2,821		43.8	2,143.04		

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 3,021百万円 2023年12月期 2,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—
2024年12月期	—	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注1)直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注2)当社は、定款において中間配当及び期末配当の配当基準日を定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2024年12月期の業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	2,100	6.5	△ 50	—	20	△ 56.5	10	△ 69.9	7.60	
通期	4,200	△ 4.2	△ 110	—	20	△ 80.7	10	△ 84.9	7.60	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 1 Q	1,358,000株	2023年12月期	1,358,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	41,534株	2023年12月期	41,494株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 1 Q	1,316,473株	2023年12月期 1 Q	1,316,506株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は【添付資料】P.2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(会計上の見積りの変更)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、賃上げへの動きや企業の高い投資意欲を背景に、雇用や所得環境の改善による回復基調が続いた一方、不安定な海外情勢の継続や原材料価格の高騰、深刻な人手不足など景気の下振れリスクは依然として高く、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は利益の確保のため、生産性の向上や経費の削減に取り組むとともに受注・売上の拡大に引続き努めてまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は9億77百万円(前年同期比15.2%増)、営業損失は46百万円(前年同期は営業損失53百万円)、経常損失は25百万円(前年同期は経常損失33百万円)、四半期純損失は17百万円(前年同期は四半期純損失39百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(産業機械関連)

日本工作機械工業会による工作機械主要統計では2024年1月から3月までの工作機械の受注累計額は3,608億円と、前年同期に比べ8.5%の減少となっております。

このような中、大型鋳物を得意とする当社の工作機械鋳物部品の同期間における受注高は中国経済の減速等の影響により前年同期比3.2%減の3億64百万円となりました。

ディーゼルエンジン部品の分野は、環境規制対応への新造船発注が進んだことから、船用エンジンメーカーからの受注が増加しました。この結果、受注高は前年同期比7.1%増の1億円となりました。

産業機械部品の分野は、定盤の受注が工場の新設等の設備投資が継続していることから、受注高は12百万円と、前年同期と比べ0.7%増とほぼ横這いとなりました。

この結果、当セグメントの受注高は5億93百万円(前年同期比7.6%減)、売上高は5億52百万円(前年同期比16.6%増)となりました。

(住宅機器関連)

住宅機器関連の分野は、新型コロナウイルス感染症対策の規制緩和により、外出を伴う消費機会が増加することで、コロナ禍で一時的に高まった住宅リフォーム需要が減少したことや新設住宅着工戸数の減少により一般住宅用への販売は減少しましたが、インバウンド需要の高まりからホテル・旅館などの宿泊施設の新設や改修等の着工件数は増加傾向が続いております。

このような中、住宅機器関連の分野は、主力である「鋳物ホーロー浴槽」や「五右衛門風呂」及び「やまと風呂」の拡販に努めてまいりました。

この結果、当セグメントの売上高は4億25百万円(前年同期比13.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、66億88百万円となり、前事業年度末に比べ2億53百万円増加いたしました。この主な要因は、固定資産の内、投資有価証券が3億11百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債合計は、36億67百万円となり、前事業年度末に比べ53百万円増加いたしました。この主な要因は、固定負債の内、繰延税金負債が84百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、30億21百万円となり、前事業年度末に比べ1億99百万円増加いたしました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が2億17百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は45.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間において、当社が優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題について重要な変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,254,919	1,286,076
受取手形及び売掛金	1,095,526	857,636
電子記録債権	237,071	264,333
商品及び製品	607,974	721,324
仕掛品	96,792	113,601
原材料及び貯蔵品	297,995	285,128
前払費用	2,667	2,339
未収入金	36	14
その他	998	503
流動資産合計	3,593,983	3,530,958
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	416,563	417,378
機械及び装置(純額)	123,397	114,579
土地	341,282	341,282
その他(純額)	80,699	94,269
有形固定資産合計	961,942	967,509
無形固定資産	2,640	2,259
投資その他の資産		
投資有価証券	1,649,345	1,960,953
投資不動産(純額)	148,110	146,700
その他	84,781	85,441
貸倒引当金	△5,150	△5,150
投資その他の資産合計	1,877,087	2,187,945
固定資産合計	2,841,669	3,157,714
資産合計	6,435,653	6,688,672

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	792,414	738,649
短期借入金	1,600,000	1,600,000
未払法人税等	17,132	4,238
賞与引当金	18,000	54,942
その他	240,678	261,655
流動負債合計	2,668,225	2,659,486
固定負債		
繰延税金負債	229,257	314,221
退職給付引当金	566,031	574,838
役員退職慰労引当金	72,562	29,850
資産除去債務	18,970	18,983
リース債務	—	10,987
長期預り敷金	59,285	59,125
固定負債合計	946,107	1,008,006
負債合計	3,614,332	3,667,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	651,000	651,000
資本剰余金	154,373	154,373
利益剰余金	1,434,618	1,417,150
自己株式	△34,746	△34,786
株主資本合計	2,205,245	2,187,737
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	616,075	833,441
評価・換算差額等合計	616,075	833,441
純資産合計	2,821,320	3,021,179
負債純資産合計	6,435,653	6,688,672

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	848,192	977,541
売上原価	716,182	800,325
売上総利益	132,009	177,216
販売費及び一般管理費	185,984	223,848
営業損失(△)	△53,974	△46,631
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	13	14
受取地代家賃	28,128	27,735
その他	1,733	2,064
営業外収益合計	29,878	29,817
営業外費用		
支払利息	3,307	3,057
不動産賃貸関係費	5,858	5,488
その他	239	440
営業外費用合計	9,405	8,986
経常損失(△)	△33,501	△25,801
特別利益		
固定資産売却益	753	—
特別利益合計	753	—
税引前四半期純損失(△)	△32,748	△25,801
法人税、住民税及び事業税	1,964	493
法人税等調整額	5,111	△8,827
法人税等合計	7,076	△8,333
四半期純損失(△)	△39,824	△17,467

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。